経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)を受ける方へ

患者名　　様　　主治医　　担当看護師

経過	入院日(治療前日)	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目
日付	/	/		/	/	/
患者の達成目標	・治療について理解し同意できる		・合併症なく過ごすことができる ・治療後の安静を守ることができる	・合併症がなく過ごすことができる	・痛みや発熱がなく過ごすことができる	・今後の方針が決定する
治療処置		・術衣に着替えます ・治療時間にあわせて左手に点滴をします ・トイレに行く場合は点滴スタンドを使用してください ・酸素マスクをつけます ・心電図モニターをつけます ・治療時に電極板を足に貼ります	・穿刺した所を固定します ・必要に応じ酸素吸入を行います ・治療終了後2時間までは30分ごとに血圧を測ります。その後2時間は60分ごとに血圧を測ります	・看護師が穿刺した場所の絆創膏を貼り換えます	・シャワー後絆創膏をはがします	
検査				・採血があります		
薬剤	・薬剤師が普段飲んでいるお薬の確認をします ・血がさらさらになるお薬を飲んでいませんか	・指示があったお薬だけを飲みます ・点滴をします ・治療中は点滴チューブの横から痛み止めを注射します	・点滴は通常夕食後には終了します	・普段飲んでいるお薬を再開します		
食事	・食事がでます	・朝食がでます ・昼食は食べられません	・治療終了1時間後から少量の水分を摂ることができます ・夕食がでます	・食事がでます		
排泄	・特に制限はありません	・点滴を始める前にトイレを済ませベッドでお待ちください ・希望される方には尿の管を入れることができますので、事前にお知らせください	・治療終了後3時間まではベッド上排泄です ・尿意、便意がある時はナースコールでお知らせください(寝たまま使用できる尿器、差込み便器を使います) ・治療終了後3時間経ち、出血がなければトイレが使用できます	・特に制限はありません		
安静・活動	・特に制限はありません	・特に制限はありません ・ベッドで処置室へ移動します	・ベッドで病室へ戻ります ・治療終了後1時間は穿刺した場所を下にし、ベッド上で安静にします。その後2時間は、体の向きを変えられますがベッド上で安静にします ・治療終了後3時間経ち、出血がなければトイレの時だけ歩くことができます	・特に制限はありません		
清潔	・シャワー浴ができます	・シャワー浴できる方は午前中の早い時間に済ませてください(順番に声掛けします)		・穿刺した場所に問題がなければシャワー浴ができます		
患者家族への説明	・医師が治療について説明します ・同意書が必要です	・テープまけしやすい方は事前にお知らせください	・止血をしているお腹のガーゼやテープを剥がさないようにしてください ・吐き気、腹痛、気分不良などがありましたら看護師にお知らせください ・痛みが強い時は痛みどめを使います			

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025/05 改訂